

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●高松宮記念はビッグアーサーがレコードでV

3月27日(日)の高松宮記念(G I)ではビッグアーサー(牡5歳/栗東・藤岡健一厩舎)が優勝、重賞初制覇をG Iの大舞台で飾りました。勝ちタイム1分06秒7は、同日・第7レースで記録された1分07秒3および2008年の高松宮記念でファイングレインが出した1分07秒1とともに更新するコースレコード/レースレコードとなりました。

●津村明秀騎手がJRA通算300勝を達成

3月26日(土)の3回中山1日・第3レースではコスモコレクションが1着となり、同馬に騎乗した津村明秀騎手(美浦・フリー)は、現役47人目となるJRA通算300勝(6242戦目)を達成しました。

●木幡巧也騎手がJRA初勝利をあげる

3月27日(日)の3回中山2日・第1レースではモンサンアルナイルが1着となり、同馬に騎乗した木幡巧也騎手(美浦・牧光二厩舎)はJRA初勝利(31戦目)をあげました。今年デビューした新人では藤田菜七子騎手(美浦・根本康広厩舎)が3月24日(木)の浦和競馬で初勝利をあげていますが、JRA初勝利は木幡騎手が第1号となります。

●3歳以上・芝2200mの中央競馬レコードタイム更新

3月27日(日)の2回中京6日・第10レースとしておこなわれた名古屋城Sでは、グリュイエールが2分09秒9のタイムで優勝しました。これは2012年の京都新聞杯(G II)でトーセンホマレボシが記録した2分10秒0をコンマ1秒更新する、3歳以上・芝2200mの中央競馬レコードタイムとなります。

●メイショウブシドウの競走馬登録抹消

2014年阪神ジャンプS(J・G III)などを勝ったメイショウブシドウ(牡7歳/栗東・角居勝彦厩舎)は、3月25日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は29戦8勝で、今後は北海道白老町のホースガーデンしらおいで乗馬となる予定です。

●平成27年度物故馬の慰霊祭を開催

平成27年度において美浦・栗東の両トレーニング・センターに所属し、不慮の事故などにより死亡した競走馬(135頭)ならびに無縁物故馬(1霊位)の霊を慰め哀悼の意を表すための慰霊祭が、4月11日(月)、公益社南プライトホール(京都市南区西九条池ノ内町60)にて営まれます。一般の方々の参加は15時から15時30分となります。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●クラウンC(川崎)はガーニーフラップ【各地の主要3歳重賞】

クラウンC(3月30日、川崎、1600m)は、中団から差を詰めた4番人気のガーニーフラップ(牡、父タイキシャトル)が残り50mで差し切り勝ちを収めました。若草賞(3月31日、名古屋、1400m、牝馬)は、北海道デビューで現在は船橋所属の2番人気のクライトイトイ(父ブラックタイド)が4番手から直線半ばで抜け出し、高知からの遠征馬ディアマルコに3馬身差を付けています。

●4月6日の東京スプリントでダノンレジェンドの連覇成るか

東京スプリント(Jpn III、4月6日、大井、1200m)は、昨年の覇者ダノンレジェンドが筆頭格、以下ダート1200mのオープン特別を2連勝中のブルドッグボス、JBCスプリントを逃げ切ったコーリンベリー、レーザーバレット、グレープブランデーまでが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

●ドバイ・ワールドCデー～日本馬2勝、ドゥラメンテは2着

第21回ドバイ・ワールドC開催は3月26日、ドバイのメイダン競馬場で行われ、1着賞金360万ドル(約4億680万円)の準メイン、ドバイターフ(G 1、芝1800m)をR.ムーア騎乗のリアルスティール(牡4歳、栗東・矢作芳人厩舎)が勝つなど、日本馬の活躍が目立ちました。1着賞金120万ドル(約1億3560万円)のUAEダービー(G 2、ダート1900m)は、武豊騎手のラニ(牡3歳、栗東・松永幹夫厩舎)が差し切り、1995年のスキークャプテン以来日本調教馬2頭目のケンタッキー・ダービー挑戦が決定。惜しかったのは準メインのもうひとつ、ドバイ・シーマクラシック(G 1、芝2410m)に出走したドゥラメンテ。馬場入り直後に右前を落鉄しながら蹄鉄の打ち直しをされないうまま発走となり、ポストポンドの2着に敗れました。1着賞金600万ドル(約6億7800万円)のメインレース、ドバイ・ワールドC(G 1、ダート2000m)は一昨年の米二冠馬で米年度代表馬のカリフォルニアクローム(牡5歳)が圧勝、総取得賞金を米レコードの1253万2650ドルとしました。次走は8月のパシフィッククラシック(米G 1)の予定もあるようです。